



高橋 定敏 市長

昨年は留萌観光・感動物語をテーマに、市民と心をひとつにして観光への意識を育み、おもてなしをしてきました。そして、今年の新たなストーリーは「留萌まるごと体験・体感物語」です。子ども達にもっと留萌を体験し、感じてもらいたいと考えています。

「留萌ならではの」健康、ものづくり、農業、水産をつくりあげ、みなとまち留萌の人情深さ、留萌人の力を発揮していきましょう。

留萌 観光・感動 物語

ビーチ・マリソレジャー



2012年は海の街の魅力を改めて考える年になりました。

ふくしまキッズの笑顔やるもい浜焼きを楽しむ人達の歓声などが、私達の日常がいかに素晴らしいのかを教えてくれました。

これからも出来ることを少しずつ確実に実行していきます。



NPO法人留萌観光協会
事務局長

海東 剛哲さん

海岸花火



留萌らしい体験といえば、海水浴やキャンプ、そして海岸で楽しむ花火。音と光でもてなす留萌海岸花火を今年も開催し、留萌ならではの体験を楽しんでもらいたいと思います。

海、豊かな食、素晴らしい景色は留萌の宝。もっと多くの方に留萌に来ていただきたいです。



市・経済港湾課 係長
江川 雅信

客船寄港



につぼん丸に横浜から乗船し、船内で留萌の魅力を紹介しました。

乗船客の多くは留萌を知らない方々でしたが、寄港の際の市民による出迎えと心のこもった見送りに感激されていました。

留萌の人の良さが伝わったと思います。



市・経済港湾課 主任
森田 明靖

レトロバス



カズモ号のガイドを通じて多くの人と出会いました。旅行者、外国の方、そして地元の人々など、乗るお客さんに合わせた楽しい案内を工夫しました。

「留萌は何もない」という言葉を耳にしますが、実は知らないだけかもしれません。私もまだまだ、留萌を楽しみます。



ボランティアガイド
渡辺 正美さん

「これからも「留萌」の「魅力」を「まるごと」届けます！」

2012年5月号から連載してきた「留萌観光・感動物語」では、留萌観光の魅力を紹介してきました。今一度、留萌の観光を支える留萌人から「観光」に寄せる想いを届けます。

乗船客の中に結婚記念日の方がいらっしゃいました。留萌を訪れた記念に写真を撮って出港の際にお祝いのカードにしてお渡ししたところ、後日お礼状が市役所に届きました。

留萌との縁を更に深めていただけた嬉しい出来事です。

